



# いわきの子

岩城小学校  
学校便り  
第24号  
R4.7.5  
文責：佐藤

〈学校教育目標〉「ふるさとに誇りをもち たくましく生き抜く 子どもの育成」

## 7月 ～夏休みがちかいね～

7月1日（金）は、梅雨特有のじめじめした朝でしたが、菅原久和様、齋藤浩幸様、小林理英子様、阿部正一様、那須美紀子様、佐藤重昭様、中村繁喜様、佐々木悟様、加藤ひと美様、三浦浩信様、田口民雄様、齋藤隆一様があいさつ運動にご協力くださいました。朝早くからありがとうございました。1年生もすっかりあいさつ運動に慣れ、元気なあいさつができていたと思いました。



8時から全校集会。私のお話では、地域の役員さんと一緒の会議で、「岩城小学校の子どもたちが『おはようございます』『ありがとうございます』と元気なあいさつなどをしてくれるので、こちらも元気になるんです。」と話題になったこと、こんなに地域の方に喜ばれているということを紹介しました。

こだまでしょうか 金子みすゞ  
「遊ぼう」っていうと 「遊ぼう」っていう。  
「馬鹿」っていうと 「馬鹿」っていう。  
「もう遊ばない」っていうと 「遊ばない」っていう。  
そうして、あとで さみしくなって、  
「ごめんね」っていうと 「ごめんね」っていう。  
こだまでしょうか、いいえ、誰でも。

また、金子みすゞさんの詩を紹介し、言葉について考え、「思いやり」のあるすてきな言葉があふれる学校にしていこうと伝えました。



全校集会の後は、「プール開き」でした。6月25日（土）に清掃を終えたプールは、きれいな水を張って、子どもたちが利用してくれることを待ち望んでいるように思えます。

体育主任の鈴木先生から水泳学習の約束について ①安全面（走らない・ふざけない・飛び込まない） ②体調面（朝食を摂る・よく寝る・水分を補給する） ③今年のめあてをしっかりとつのお話がありました。



2年関谷\*\*さん（楽しく過ごして、少しでも潜れるようになりたい。） 4年石川\*\*さん（3年生の時友達に教えてもらって潜れるようになったので、1秒でも長く潜りたい。クロールも泳げるように努力したい。） 6年佐々木\*さん（クロールで50mを泳ぎ、75mも泳げるようになりたい。）の3人の代表が、めあてを発表してくれました。

# 小・中合同クリーンアップ

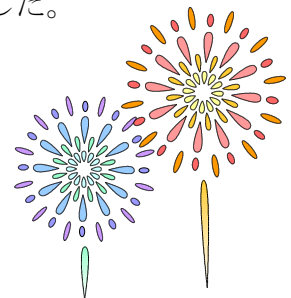
7月1日（金）の午後、岩城小学校5・6年生と岩城中学校全校生徒が縦割りグループに分かれ、「岩城」道の駅下の砂浜のクリーンアップを行いました。この行事には、①「クリーンな岩城の海をみんなの手で」をスローガンに、自分たちの住んでいる岩城地域の海岸をきれいにする事で、ボランティアの心や郷土を思う心を育てる。②小中合同で交流しながら実施することで、上級生が下級生を気遣うなど、互いに思いやり助け合おうとする心を育てる。という2つのねらいがあります。

グループでは自己紹介を行い、その後ゴミ袋を持っている中学生を中心に班別で行動をしました。漂流物は、プラスチックトレー、ペットボトル、ロープや網が多く、砂から出ている一部分を拾い上げようとすると砂の中から埋もれていた部分が次々出てきてびっくりするほどでした。これ↓は、束になっている重いロープを小学生と中学生



生が一緒になって引きずりながらトラックまで運んでいる写真です。夜中まで雨が降っていたため、拾った物も湿っていて一層重く感じられました。それでも子どもたちは、汗をかきながら協力してよく働いていました。

閉会式では、代表として5年山崎\* \*さん、6年佐々木\* \* \*さんが感想発表をしてくれました。



最後に、岩城総合支所長竹内様からお話がありました。今年は7月23日（土）に「日本海洋上花火大会」が3年ぶりに開催されるそうです。小中学生がクリーンアップを行った場所こそが当日の会場になるそうで、きれいで安全な場所にするために貢献できてよかったと思っています。



5・6年生の皆さんががんばってくれたおかげで、小・中合同PTAから全校児童に1人1本のペットボトル飲料をいただきました。ありがとうございました。